

事例概要

外国出願支援事業を活用し国内外での模倣品対策を行う

企業名（所在）/設立

株式会社伊勢藤 / 1969年

主な事業

プラスチック家庭用品 企画・開発および製造卸・販売

資本金/従業員数

5,000万円/50人

企業紹介・きっかけ・支援内容

【企業紹介】

- 当社は創業55年、プラスチックを主体とする家庭用品の企画、開発および製造卸、販売をしております。
最近では、折りたためるバケツシリーズがヒット商品です。
“唯一無二の製品”をモットーに、日々新しいモノづくりに挑戦しています。

【きっかけ】

- 類似品が海外から入ってくることが多く、自社製品の優位性を守るために海外での権利取得を検討していたところ、製品開発を進めるうえで開発段階から入ってもらっている顧問弁理士から本事業を紹介された。

【支援内容】

- 大阪産業局で実施している外国出願補助金による海外での特許、意匠、商標の権利取得支援

結果・成果・利用者の声

【結果・成果】

- ECサイトで当社の模倣品と思われる商品を見かける事が年々増えていたが、サイト運営業者に特許、意匠権侵害であることを申請すると、直ぐに削除してもらえる為、権利取得の重要性を改めて認識している。
- 特許、意匠、商標を取得することにより、自社商品を守ることができた。そして年々、知財に対する意識が社内でも高くなってきた。

【利用者の声】

- 知財総合支援窓口は、幅広く相談できるサポートチームです。
今後も、さまざまな分野での開発商品、知財関連の相談をしたいと思います。一方、特許、意匠、商標と幅広く権利取得を旨ざすと、どうしてもコスト面の負担が大きくなるため、もう少し補助金をアップしていただければと思います。



事例概要

初めての自社商品開発を知財面やデザイン面からサポート

企業名（所在）/設立

AKプランツ/2012年

主な事業

アシストスーツの開発

資本金/従業員数

1人

企業紹介・きっかけ・支援内容

【企業紹介】

非電源タイプでゴム筋肉を利用したパワーアシストスーツの開発及び販売とレンタルをしています。取り扱い商品は、作業時の腰の負担軽減するアシストスーツ「ビーストロング」と、つまづき予防をすることで膝が上がり歩行がラクになる「ラバラック」です。

【きっかけ】

前職の経験を活かし商品開発をするも、自社開発の経験がなかったため、サポートしてもらえる機関を探していたところ、INPIT大阪府知財総合支援窓口を見つけて相談に行った。その後、展示会にてMOBIOブースに立ち寄った際に、デザイン相談の話を聞いて、OIDC（旧：大阪府産業デザインセンター）の相談に繋いでもらうことになった。

【支援内容】

- INPIT大阪府知財総合支援窓口による支援
知的財産制度から特許出願、商標出願などの書類作成方法について説明するなど、計50回の支援を実施。
- OIDC（旧：大阪府産業デザインセンター）及びMOBIOによる支援
知財相談のほか、販路開拓やデザインに関する相談等に繋ぐなど、あらゆる面から商品化をサポート。

結果・成果・PR

【結果・成果】

- 特許を2件出願し、2件の権利化に成功。
- 商品開発における知的財産の重要性を理解し、権利を取得したことで他社にまねされない自社の強みが明確になった。

【製品について（PR）】

- ビーストロング
 - ・苺の収穫時に前傾姿勢で2～3時間作業を続けたが楽にできた。
 - ・作業後の疲労度が30%くらい軽減できた。
 - ・玉葱の収穫で腰がやられなかったのはこれのおかげ。
- ラバラック
 - ・歩行時に足を上げてくれるので楽に歩けた。
 - ・階段が楽に登れて息切れしなかった。
 - ・脊柱管狭窄症のリハビリに役立った。

ビーストロング



ラバラック



事例概要

MOBIO事業の活用をきっかけに、商標取得による自社ブランド保護を支援

企業名（所在）/創業

大栗紙工株式会社/ 1930年

主な事業

無線とじノートの製造、紙製品・文具のオリジナル製品 企画・製造・販売

資本金/従業員数

1,000万円 / 32人

企業紹介・きっかけ・支援内容

【企業紹介】

○当社は、昭和5年の創業以来、一貫して使う人の立場に立った高品質の紙製品の製造を続けてきました。業界最大手企業の協力工場として、長きにわたりOEM製品(無線綴じノート)を生産しております。その長年の受託生産の過程でB5,B6,A6,B7,A7という5種類のサイズ、横罫、方眼罫など、総計100種類以上の規格の製品を生産し、ノートの製造技術と経験を培ってきました。

【きっかけ】

○MOBIOで実施する大阪製ブランド認定事業に自社製品が認定され、パンフレット制作のために大阪産業局の職員が同行した取材の中で、製品に使用されているロゴやマークについて、知財による保護を行っていないことがわかったため、INPIT大阪府知財総合支援窓口による相談につなぎ、権利取得を支援することになりました。

【支援内容】

○自社製品に使用しているロゴの商標登録と、ネーミングについての商標出願を3件意匠出願をされ、専門家と共にそれらの権利化を支援しました（商願2023-120861号他）。このほかにも「A4→A1note」など、商標権を複数出願・取得されています。

結果・成果・利用者の声

【結果・成果】

○知財総合支援窓口を利用し、台湾商標の新規出願の手続きをしていただき、無事商標登録を完了いたしました。その結果、台湾の大手生活雑貨店の数店舗で、弊社自社ブランド製品を販売していただくことができました。また、別の自社製品の意匠登録の際もアドバイスをいただき、無事意匠登録を完了できました。

【利用者の声】

○知財の手続きをどうすればよいのか全く分からなかったのも、懇切丁寧に相談に乗っていただき手続きを進めていただけたことは、大変心強く助かりました。台湾での商標登録が無事完了できたことで、安心して台湾での販売をお願いできました。意匠登録の際も、写真の撮り方など細かいアドバイスをいただきました。そのおかげで商標登録出願や意匠登録申請を自社でできるようになり、知的財産をより身近なものと捉え大切にしていかなければならないと考えるようになりました。今後海外での販売を考える際、また商標・意匠登録の際にはご相談に乗っていただきたいと考えています。



事例概要

商品開発時の相談をきっかけに自社商品を商標権、意匠権によって保護

企業名（所在）/設立

京阪紙工株式会社/1981年

主な事業

一般ダンボールの製造・販売

資本金/従業員数

1,000万円/12人

課題・きっかけ・支援内容

【企業紹介】

当社が展示会にダンボール製品を出展するたびに、たくさんの人と出会い、ものづくりで人が喜ぶ顔が見えてきました。当社はこれまでの自社の歩みから、ダンボール製品の特徴を活かした商品づくりにチャレンジしています。

【きっかけ】

同社が出展されていた展示会ブースをINPIT大阪府知財総合支援窓口相談員が訪問し、知財の重要性について説明しました。その場で、開発検討中であった独自商品である簡易トイレやバーベキューセットについて、意匠出願や商標出願を勧め、それらの権利化を支援することとなりました。

【支援内容】

同社のダンボールの特徴（軽量、保管・収納性がよい、頑丈）を活かした簡易トイレについては、ネーミングに関する商標出願を3件、バーベキューセットについてはコンロの意匠出願をされ、専門家と共にそれらの権利化を支援しました（商標登録第5907488号、意匠登録第1570716号他）。このほかにもトンガ、組立式舞台、段ボール製ストーブなどの意匠権や「脚軽〜ル」、「御禅」などの商標権を複数取得されています。

結果・成果・利用者の声

【結果・成果】

知財面では、簡易トイレの商標「@トイレ/アットトイレ」（商標登録第5907488号）などを取得することで権利の活用を図っています。「@トイレ」は、大阪府大東市のふるさと納税返礼品となったことから、非常用トイレとして有名になり、公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会の「JIDAデザインミュージアムセレクション vol.24 2022年」に選出されました。また、段ボール製ストレッチボード「Ashi Girl-脚軽〜ルー」が複数の雑誌に掲載されたり、テレビのニュース番組等で紹介されたほか、さらに小売店にて全国販売展開されています。

【利用者の声】

商品開発するにあたり、いかに知財権が大切なことかを知り、相談を繰り返すうちに、自身の意匠や商標に対する知見も深まりました。それが現在大きな資産となっています。新商品を思いついたらまず知財の可能性を考えることが商品開発のスタート地点だと思っています。



「@トイレ」は、大阪府大東市のふるさと納税返礼品となったことから非常用トイレとして有名になり、（公社）日本インダストリアルデザイン協会の「JIDAデザインミュージアムセレクション vol.24 2022年」に選出。

事例概要

MOBIO事業の活用をきっかけに製品を権利化

企業名（所在）/設立

大徳木管工業株式会社/ 1970年

主な事業

電線・鋼線・非鉄線の巻枠・巻取りドラム・リール製造・販売、木製品加工

資本金/従業員数

1,000万円/ 4人

企業紹介・きっかけ・支援内容

【企業紹介】

○当社は東大阪市にて、工業用の電線ドラムを中心とした木製品を製造している町工場です。2020年からは、従来の木材加工技術を応用して木製玩具を開発し、新たな事業として販路拡大を進めています。

【きっかけ】

○MOBIOで実施している「大阪製ブランド認定事業」に応募し、認定された際に、将来的には海外への展開も検討していることを話したところ、海外での知的財産の侵害リスクについて指摘があり、INPIT知財総合支援窓口へ相談することとなりました。

【支援内容】

○同社のオリジナル製品である、積み木の特徴的なパーツについての国内での意匠登録や、海外での意匠や商標についての出願についての相談、支援を行いました。

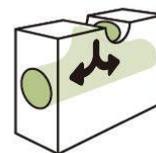
結果・成果・利用者の声

【結果・成果】

- 国内意匠の登録及び国際商標出願を行い、登録になりました。（意匠登録1734093号）（商標第6228918号）
- 国内では4つの意匠登録、1つの実用新案が登録となりました。これによって同業者や業界へはアイデアカのアピールに繋がり、情報開示についても安心感を持って行うことができます。海外では、木製玩具の商標について、EU圏での国際商標登録が済み、2024年2月にドイツの国際展示会に出展するなど、海外進出も安心して展開できる材料となっております。

【利用者の声】

- 零細企業では、知財に関してどうしても億劫になりますが、専門家に無料相談できるのはハードルが下がり、不明な点があれば一旦相談してみよう、と思いたち、いつも気軽に相談させていただいています。
- 相談すればすぐに解決するので、とても便利に安心して利用させていただいております。



事例概要

独自サービスの名称を商標登録することで保護

事業者名（所在）/開業	Goose bumps（大阪市淀川区木川西1-2-7）/ 2017年開業
主な事業	イベント企画プロデュース業
資本金/従業員数	個人

課題・きっかけ・支援内容

【事業紹介】

友人の結婚式の幹事をきっかけに、イベント企画プロデュース業を始め、携わるイベントでは、「想像」を超えたサービスを提供することにこだわっている。また、プロとして「パーティーソムリエ」を名乗り、結婚式や2次宴会、周年記念事業などでは、想像を超えて感激させるイベントを企画プロデュースしている。

【きっかけ】

- 「パーティーソムリエ」を名乗っていたところ、その話をすると「商標取得もしていないのか」と言われたことから、商標に関心を持つようになった。
- 商標に関する知識がなかったため、ネット検索をしてみたが、相談料10万円という料金が出てきたため、そこまでは払えないとあきらめていたところ、柏原市商工会の方から知財相談支援を紹介され、相談に至る。

【課題】

- 商標がどのようなものなのか、どのくらいの料金がかかるのか知識がなく、相談できるところが無かった。

【支援内容】

- 商標を取得することで、「パーティーソムリエ」を国内で独占して使用することができるほか、こだわりの「パーティーソムリエ」のサービスの価値を高めるきっかけとなることから、INPIT知財総合支援窓口の知財相談を紹介し、相談を実施。商標制度や料金、申請方法を説明。今後の事業展開として見据えている、パートナー集めのシンボルとしても活用が期待できる。

結果・成果・今後の展開

【結果・成果】

- 自ら出願書類を作成し、出願。『パーティーソムリエ』の商標を取得。商標取得をきっかけに『パーティーソムリエ®』を表記し、信用力がアップした。

【今後の展開】

- 『パーティーソムリエ』の商標取得の次は、仲間づくりや賛同者を集める仕掛けとして、協会の立ち上げを構想中。

TANAKA HIROMI

田中 宏美
パーティーソムリエ

自己紹介

出身地：熊本県

2023年にパーティーソムリエの肩書を商標登録し、結婚式の二次会、企業のパーティーなどの企画・運営に携わる司会業を行っております。

スキル・資格

コミュニケーション力、想像以上の提案力（サプライズ）、笑顔

事例概要

一から学び特許出願から特許査定までをサポート

企業名（所在）/設立

DESIGN BUNNY（東大阪市菱屋東1-12-5）/ 1999年

主な事業

デザイン業

資本金/従業員数

個人

企業紹介・きっかけ・支援内容

【企業紹介】

お客様のご依頼内容に応じて、子供服・レディース・メンズ・インテリアなどの様々なテキスタイルデザイン（図案）を作成しています。
手描きのパーツはスキャナーで読み取ってPCで加工します。転写・インジェット・カラー分解は勿論、シルクスクリーン（手捺染）・フラットスクリーン・マシーンプリントなど、プリント技法に沿った図案を作成できるデザイン会社です。これまでアパレル業で培ったデザイン力を異業種でも活用してデザインを作成しています。

【きっかけ】

家族が「コロコロクリーナー」を使用。使用した面をきれいに剥がせるようにするため「生活の知恵」を実践していたが、それをより簡単にする装置として「コロコロクリーナー」に取り付ける便利グッズを考案し、試作した。
この便利グッズを販売する前準備として、特許出願をするため、助言してくれるところがないかと探していたところ、MOBIOのHPより知財相談を知った。

【支援内容】

INPIT知財総合支援窓口をご紹介します

- 特許制度、出願の流れについて説明
- 特許出願書類について計10回の専門家（弁理士）相談

結果・成果・利用者の声

【結果・成果】

特許権を取得し、考案したアイデアを保護することができた。

【利用者の声】

全く素人であった自身にも分かるように親身に何度も相談にのってもらい、本当に助かり、感謝しております。出願することは簡単ではなかったですが、「何が分からないのか、何を悩んでいるのか」を相談すれば、的確に返答してもらえたので、挫けずに出願することができました。

『剥がし損じの無い粘着カーペットクリーナー』【公開番号】特開2023-165604
「コロコロクリーナー」の粘着ロールテープをきれいに剥がすアイデアをご紹介します！

〈使い方〉

- ・市販の「コロコロクリーナー」に本装置を取り付ける。
- ・使用済みの粘着ロールテープを剥がす際には、①装置両端にある突起部分の先端を支点とし、粘着ロールテープを谷折りに折り返し二層の非粘着を形成する。
- ②切断したい箇所を本装置のカッターの先端にあて下に割くようにしてカットする。

〈使用のメリット〉

- ①剥がし口の端部を一目で容易に見つけ出し、途中で裂ける事なく剥がせる。
- ②多層を一度に剥がすことなく、一層ずつ簡単に剥がすことができるなど。



事例概要

知財総合支援窓口と外国出願支援事業を活用し、海外展開へ

企業名（所在）/設立	株式会社ニューエスト / 1974年
主な事業	菓子・食品製造販売 / デザイン企画及び撮影
資本金/従業員数	1000万円 / 30人

企業紹介・きっかけ・支援内容

【企業紹介】

- 1974年の創業以来、豆菓子と米菓をセロハンでひねり包装した菓子「わらべ」を製造し続け、今年で創業50周年を迎えました。
- 商品はすべて自社オリジナルのパッケージデザインを施し、独自の包装技術（特許NO.5472681）にて、タイトで立体感のある包装の菓子を製造しております。見て楽しい、貰って嬉しい、食べて美味しいお菓子を世界中の方に喜んでもらいたいと、日本を代表する食の「寿司」をデザインした菓子（特許NO.4402001）の「寿司あられ」「寿司ポン」「寿司キャンディ」のほか、縁起物の「まねきねこ」チョコレートボールなどを製造・販売しています。

【きっかけ】

- 特許製法でパッケージングした自社商品が、海外でパッケージを模倣され、立体商標を取得されてしまった。

【支援内容】

- INPIT知財総合支援窓口において、著作権と不正競争防止法による対策や、冒認商標登録については不使用取消審判の支援を行う。
- 大阪府中小企業等外国出願支援事業による海外での商標出願支援。

結果・成果・利用者の声・今後の展開

【結果・成果】

- 模倣品の販売中止、冒認商標登録取り消し、イタリアでの権利取得
- 令和4年度JAPANブランド育成支援等事業に採択

【利用者の声・今後の展開】

- 著作権侵害などで苦勞する中、相談に乗り、本気で力になってくれる所がなく困っていました。INPIT大阪府知財総合支援窓口は、良い結果が出るまで寄り添って下さり、感謝しています。
- 今後は、ヨーロッパ、アフリカへの海外進出を進めていきます。



「わらべ」と「寿司あられ」



かながら

KAN・NAGARA

EUで商標取得したブランドロゴ

事例概要

意匠制度を活用した商品開発と知財戦略の支援

企業名（所在）/設立

株式会社丸安商会/ 1972年

主な事業

産業車両用（フォークリフト・ショベル等）部品・用品卸

資本金/従業員数

1,000万円/39人（令和6年3月現在）

企業紹介・きっかけ・支援内容

【企業紹介】

○1972年にフォークリフト部品の専門商社として創業し、50年の歴史で販売店やディーラー、自動車部品など多くのお客様との取引を続けてきました。そのエリアも北海道から沖縄まで、全国に及びます。

【きっかけ】

○丸安商会でしか買えない物、お客様の作業環境をより良くする物を作りたい！と考え、知財総合支援窓口の門をたたきました。

【支援内容】

○競合との差別化を図るために産業車両用（フォークリフト・ショベル等）部品・用品を権利化するよう助言し、その知財の中から、意匠を活用した知財戦略の支援を行った。

○競合他社の参入を阻止するために、関連意匠や、秘密意匠制度を活用することのサポートを行った。

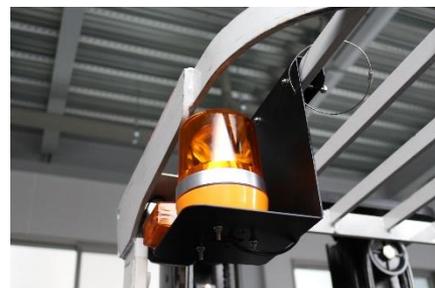
結果・成果・利用者の声

【結果・成果】

○相談者の企画力と営業力が功を奏し、また、知財戦略を活用したことで、商品の売り上げが大きく伸びた。
○丸安商会初の意匠登録が取得できたことで、社員の自信にもつながり他社が真似できない事も後押しとなり、大きな成果を上げている。

【利用者の声】

○自社で市場調査をし、企画した商品が、権利化でき、取引先からは「車両に穴を開けて取付加工する必要が無くなった為、作業性が向上した」や、「ありそうで無かった便利な製品を当社が発売してくれた為、作業性が上がり、安全性も向上した。」との喜びの声をいただくなど、知財戦略と商品開発がうまくマッチしました。今後も活用したいと思います。



事例概要

独自のアイデアで教育現場の問題解決に貢献する知財戦略支援

企業名（所在）/設立

合同会社Relier（ルリエ）/2023年（法人化）

主な事業

製造業

資本金/従業員数

100万円/ 3人（令和5年2月現在）

企業紹介・きっかけ・支援内容

【企業紹介】

当社は独自のアイデアを駆使して開発した教具や音楽教材等の販売を軸に、教育現場における教師の激務を軽減し、先生と子ども達が向き合い「質の高い教育」を提供できる環境創りを目指しています。黒板に複数の平行線が一度にひける「チョークライナー®」は、特許・商標・意匠取得済み（特許第5997412号、意匠登録第1645274号、商標登録第6182265号）で、授業の準備を軽減できる音楽教材等は「どれみの教材シリーズ」として現在ブランド展開を進行中です。

【きっかけ】

代表者の家族からの相談をきっかけに開発した「チョークライナー®」でもの作りに興味を持たれ、ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）の展示場を訪問されました。その際、INPIT大阪府知財支援窓口を知られ、支援を開始しました。

【支援内容】

- 特許・商標・意匠についての説明や先行調査手順など基本的なアドバイス
- 権利ごとに適切な専門家（弁理士）相談を実施
- 「チョークライナー®」の商標取得後に、他者の無断販売による権利侵害が発覚。その際にも「チョークライナー®」の販売に支障を来さぬよう的確な支援を実施

結果・成果・利用者の声

【結果・成果】

- 「チョークライナー®」を含め合計5つの権利を取得されています。
- 他者による販売を中止させることができました。
- 日本政策金融公庫発行の「調査月報」（2021年12月号）に「未来を拓く起業家」として取材を受けられました。その後、日本政策金融公庫総合研究所発行の「2022年度版新規開業白書」へも掲載されました。さらに、2022年1月には教育専門全国紙「教育新聞」に掲載されるなど、メディアにも注目されています。

【利用者の声】

- 当時、教師であった息子が感じた「授業の中での不便」から開発、商品化した「チョークライナー®」に関し、自身が主婦（個人）であったにも関わらず大手企業との契約に至った背景には、知財権を有していた事で信用が生まれたことが大きな要因として挙げられると思います。INPIT大阪府知財総合支援窓口には知的財産の重要さをご指導いただき、手厚い支援をいただけたことには『感謝』の一言に尽きます。

◆チョークライナーをご紹介します！！

チョークライナーは、授業中の「線引き」に特化した教具です。アルファベットや読譜の指導に必要な、複数の平行線を引く事は意外と時間がかかり面倒な作業です。しかし、チョークライナーを使うと、いつでもどんなスペースにも、定規不要でたった2秒で線が引けます。このため、子ども達の集中力が途切れることなく、質の高い授業を展開することができます。

